

民生福祉常任委員会記録
(所管事務調査)

令和3年8月6日

【開催日】 令和3年8月6日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午後2時40分～午後3時23分

【出席委員】

委員長	大井 淳一朗	副委員長	水津 治
委員	河崎 平男	委員	杉本 保喜
委員	松尾 数則	委員	矢田 松夫
委員	吉永 美子		

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

議長	小野 泰		
----	------	--	--

【執行部出席者】

福祉部長	兼本 裕子	福祉部次長	岩佐 清彦
子育て支援課長	長井 由美子	子育て支援課主幹	別府 隆行
子育て支援課主査兼保育係長	野村 豪		

【事務局出席者】

事務局長	尾山 邦彦	庶務調査係長	田中 洋子
------	-------	--------	-------

【付議事項】

1 所管事務調査 保育所再編について

【議事の概要】

- ・ねたろう保育園整備の進捗状況についての説明（別添資料のとおり）
- ・西高泊保育園の進捗状況の報告
- ・日の出保育園の建て替えが既存場所に至った経緯についての説明
（別添資料のとおり）

山陽小野田市公立保育所再編基本計画（平成29年1月策定）では、建て替え場所を小野田駅北側の市有地周辺としていたが、諸般の事情により実現困難となり、改めて建設候補地を検討した結果、既存場所に隣接する私有地を購入し敷地を拡大した上で、新園舎を建設することとした。

【主な質疑】

大井淳一朗委員長 ねたろう保育園に関する議案や予算について、今後予定しているものはあるか。

別府子育て支援課主幹 建築工事、電気設備工事等順調に進んでおり、議案や補正予算の予定はない。

松尾数則委員 新しく公立保育所ができることで、民間の保育所を圧迫することはないか。

別府子育て支援課主幹 再編計画を立てたときから、民間保育所と保育協会を通じて協議をしており、民間保育所を圧迫するつもりはない。市内の保育需要が減ってきたときには、公立保育所の定員を減らすなど、できることはする。市は保育の責任者であるため、公立のことだけ考えているわけではない。

吉永美子委員 以前、新保育所の名称募集に応募された方に名称が決定したこととお礼を伝えてほしいと言ったが、実施したか。

長井子育て支援課長 名称募集の際に住所と名前を書いて応募いただいた方には、ねたろう保育園に名称が決まったこととねたろう保育園に決まった経緯を御説明させていただく文書をお送りした。

大井淳一郎委員長 西高泊保育園について、進捗状況はどうか。

長井子育て支援課長 西高泊保育園の代表の方から、建設工事について契約が整い、予定とおり来年2月末から3月頭の完成に向けて、今から工事が始まると伺っている。

大井淳一郎委員長 定員に変動はあるか。

長井子育て支援課長 定員は西福寺保育園と同じ60名である。

松尾数則委員 市は補助金を支給するが、今後どのように関わっていくのか。

別府子育て支援課主幹 西高泊保育園への市の関わりは、補助金の支給、認可の受付及び県への進達等があり、そのほかは他の保育園と同じように市は保育の責任者として入所を受けて調整するといった関わりが生じる。

杉本保喜委員 公立保育園の保育士の充足率はどうか。

長井子育て支援課長 基準を満たす人数は雇用しており、不足していない。それぞれの園に特別に配慮が必要な子供が数人ずついるため、加配を少しつけて雇用をしている。

杉本保喜委員 園児たちの健康上の監視システムを扱う人たちの状況はどうか。

別府子育て支援課主幹 午睡アラームは乳児の昼寝中に一定時間体動がない場合にアラームが鳴るというもので、保育士の見守りを補助するものであり、保育士が適正な使用方法に基づいて機器を使用している。

吉永美子委員 西高泊保育園が新しく造られるということで、資金面等について相談はあったか。

長井子育て支援課長 資金面に関しては、市と国から補助金が支給されるが、それ以上の市独自の制度等は本市で持ち合わせていないため、追加の補助金や制度はない。材料費が高騰しているため、工事費に追加が増えそ

うだということと保護者会のほうでクラウドファンディングを考えておられることは聞いている。

杉本保喜委員 日の出保育園について、資料1の候補地北側の県道が将来拡幅されるのではないかという懸念と日の出保育園と候補地との高低差があるが、考慮しているか。

別府子育て支援課主幹 北側の県道拡幅は聞いたことがあるが、具体的に候補地を購入した場合に影響は少ないのではないかという情報を得ている。既存園舎の土地との高低差については、まだ具体的に考えていないが、例えば北側の購入した土地に駐車場と園舎を建て、既存の園舎のところは園庭にするといった使い方など、園児にとっていい環境整備ができるのではないかと考えている。

杉本保喜委員 日の出保育園は道路が非常に狭く、交差点近くの出入りで園児を送迎する父兄が大分苦勞している場面をよく見るため、その辺りも併せて改善する必要があると思われる。また、日の出地区は非常に土地が低く、水害に遭いやすいことが明らかになっている。その辺りをどこまで考慮しているか。

別府子育て支援課主幹 保育園への出入りについては、候補地両方の土地が購入できれば、もっと交差点から離れたところに入出口を設けるなど、今より出入りがしやすくなるのではないかと期待している。土地が低い点は、既存のハザードマップで確認しており、洪水でも津波でも高潮でも避難が必要な区域になっているため、これから園舎の基本設計を考える際に、いざというときに避難ができるような造りにすることで対策はとれるのではないかと考えている。

杉本保喜委員 日の出地区に公共施設を造る際は、かさ上げが必要だと思われる。被害を最小限にするためには、盛土で1メートルでも2メートルでも上げておくことによって、1階から全部助かる努力をしていかないといけない。多少お金は掛かっても、将来長く使えるように考えていただきたい。

別府子育て支援課主幹 各種ハザードマップを見ると1メートルの浸水が想定されているため、園庭と建物のかさ上げというのは当然考えていかなければならない。

水津治副委員長 候補地と園舎の間に横に、細長い用水路があるが、今後どうするか検討しているか。

別府子育て支援課主幹 ここには用水路と生活通路のようなものがあり、法定外公共物の扱いになると思われる。土地の購入後、水利組合や自治会長

など、実際に使用している方に不便が生じることがないように土地所有者等と協議をしていかなければいけないと考えている。

松尾数則委員 日の出保育園は人気があり、迎えに行くときの問題があったが、今までの混雑が改善できるか。

別府子育て支援課主幹 そのように考えている。

松尾数則委員 日の出保育園の道路を横に通して警察署のほうに抜ける新たな道を造るといった考えはないのか。

別府子育て支援課主幹 今のところない。

大井淳一郎委員長 資料3の①と②については、進入路の拡幅ということで検討したということだが、この辺を改善して③の進入路の確保のための措置は考えていくべきではないか。

別府子育て支援課主幹 資料3の①と②については、③と同時並行という検討はしていない。出入りがしやすくなるように考えていきたい。

松尾数則委員 通学路と同様に保育所も、基本的な安全管理を整えることは、一番最初に考えないといけないのではないか。

別府子育て支援課主幹 徒歩で通園される方もいるが、8割9割の方は車で送迎されている。進入のしやすさという点については、今後も頭に置いておきたい。

長井子育て支援課長 A候補地B候補地どちらも取得出来た場合には、北側の県道に面した側が駐車場という想定をしておき、それに続いて新園舎の建設と、現状で駐車場42台と書いてあるところは駐車場として使わない予定のため、新しい駐車場にほかのルートからの進入は今の想定では難しい。

杉本保喜委員 ダイレックスから道路に出るのに苦労している人が多く、更に交差点の手前に似たような保育園の駐車場ができるとなると出るほうも入るほうも非常に使い勝手が悪い。例えばこのダイレックスの一番南側の駐車場を買って、警察署に出るところを市道にすると保育園の出入りが非常に楽になるため、一つの方法として考えてもいいのではないか。

別府子育て支援課主幹 資料3の②はダイレックスそのものの土地ではないが、その付近の土地を購入して進入路に活用できないか考えた。新たな私有地購入が必要になるため、何とも言えないが、現園舎の北側の私有地を購入してここに園舎を建てるのが、今まで検討してきた中で、ベターな方法ではないかということで、今進めている。

大井淳一郎委員長 現在、駐車場と園舎があるところは、園庭になるということだが、A候補地B候補地に園舎を建てて駐車場となると保護者が一遍

に停めることができない可能性があるため、駐車場42台のスペースを全部園庭にするのではなく、例えば職員用の駐車場にすみ分けて少しでも、混雑を緩和することも考えられるのではないか。

別府子育て支援課主幹　まだ土地購入前で専門業者に依頼しておらず構想段階だが、A候補地B候補地の北側半分を駐車場、南側に2階建て園舎、現在の園舎のところを園庭、園庭の南側に職員用駐車場という運用ができないか考えており、駐車場を四、五十台確保できる見込みである。

午後3時23分　散会

令和3年8月6日

民生福祉常任委員長　大井 淳一郎